

紫波

人と地域をつなぐ広報紙

SHIWA-NET

ネット



特集
06

先人の遺業をしのび ふるさとに思いをはせる

～名誉町民・巽聖歌の顕彰～



表紙の
写真

長岡児童館(佐藤宙子館長)の園庭で10月24日、焼き芋会が行われました。これは、子どもたちが育てたサツマイモを使用した毎年恒例の行事。20人の子どもたちは、くん炭機からもくもくと上がる煙に歓声を上げたり、名誉町民の巽聖歌が作詞した「たきび」を歌ったりしながら、焼き芋ができるまでの時間も楽しんでいました。



第30回産業まつり



オガール・ニュース 役場新庁舎着工



今月のphoto 水分公民館まつり

もくじ

- 02 第30回産業まつり
- 04 オガール・ニュース
- 12 体協だより
- 13 環のくに紫波
- 14 豊かな公が息づくまち
- 16 健やかランド紫波
- 24 シリーズ 行ってみよう
移動図書館かたくり号から見える町の風景





雨のため、室内で行われた餅まき大会

第30回 産業まつり

災害にも負けず町の食、 物産、元気が大集結!!



消防士さんになりきり☆



姉妹都市の福島県古殿町も出店



今年復活したガールスカウト
岩手県第11回(紫波支部)の
募金活動



女子新体操の華麗な演技



美味しそうな香りのする屋台が軒を連ねました



つくたてのお餅、おいしいね



紫波ひめ隊による餅ふるまい



子どもたちに大人気だった「ゆるキャラじゃんけん大会」



紫波町産業まつりは10月19、20の両日、サン・ビレッジ紫波で開催され、約2万人の来場者でにぎわいました。

初日の開会式で、藤原町長は「今年は豪雨や台風など多くの災害に見舞われた大変な年でしたが、町の皆さんが良いものをつくらうと努力した成果が今回のまつりに表れています。来場者の皆さんには、たくさん見て回って、食を堪能していただきたいです」とあいさつ。1日目は秋晴れ、2日目はあいにくの雨模様の中、この秋に収穫されたばかりの旬の野菜や果物、丹精込めて飼育された牛や豚の肉など、さまざまな物産が店頭に並び、生産者の元気な掛け声とたくさんの方の来場者の笑顔が飛び交いました。



紫波総合高等学校郷土芸能部による「さんざ踊り」の演舞



紫波の匠コーナー「壁塗り体験」



滝澤千春さん、
徹併君、遵併君
(盛岡市)

昨年も来ました！スタンプラリーをして、お茶餅などおいしいものを味わって帰りたいと思います。

(しわ黒豚の試食後)
こんなにおいしい試食は初めてです！



マグロ解体ショー



俊敏性を測定する交通安全コーナー



盛岡工業高等学校のロボットの実演展示



豪華賞品が当たった農産物争奪クイズ



農林公社では、玉刈り体験



JA女性部による販売コーナー



あづま幼稚園の演技



前田貴宏さん、美幸さん、
明花利ちゃん(1歳)(古館地区)

友達グループと一緒に来ました。今日(20日)が誕生日なので、一升餅背負いがちょうど良かったです。元気な姿で良い思い出になりました！



オガール・ニュース

最新のオガール地区の 情報をお伝えします



新庁舎は、全体の70%が木造で建築されます。現在、新庁舎の柱などに利用する木材の伐採が進められています



「将来50年にわたって活用できる庁舎にしたい」と祈りを込め、鍬入れした藤原町長

平成27年5月の開庁に向けて 役場新庁舎が着工

紫波中央駅前都市整備事業「オガールプロジェクト」の一環として、建設計画が進められてきた役場新庁舎が、10月7日、起工式を迎えました。藤原町長をはじめ、整備・維持管理を行う特別目的会社「紫波シティホール株式会社」（橘富雄代表取締役）の代表者など、関係者約100人が参列し、工事の安全を祈願しました。

新庁舎は、延床面積6650平方メートルの3階建てで、木造と鉄筋コンクリート造の混構造。木造部分には町産の木材をふんだんに使用します。一部の屋根には太陽光発電設備も備えるなど、自然エネルギーの活用も進める予定です。

また、現在4カ所に分散している行政機能が一つにまとまり、エレベーターなどのバリアフリーの充実にも努めることから、利用者の利便性の向上が期待されます。



関係者約60人が参列する中、工事の安全を祈願しながら鍬入れした岡崎正信代表取締役

「オガールベース」も着工、 来年7月オープン予定

新庁舎の東側に建設される民間複合施設「オガールベース」の起工式も、役場庁舎の起工式と同日の10月7日に行われました。オガールベース（株）（岡崎正信代表取締役）が運営する木造の民間施設で、ビジネスホテルやバレーボール専用体育館、飲食店などが入居する予定です。また、紫波スポーツアカデミー事業として、既存の自転車競技場やサッカー施設、新設するバレーボール専用体育館を利用した人材育成も展開される予定であり、オガール地区を中心としたより一層の町のにぎわい創出が期待されます。

オガールプロジェクトが 国土交通大臣賞を受賞 ～平成25年度土地活用モデル大賞～

オガールプロジェクトが、（一社）都市みらい推進機構が主催する平成25年度土地活用モデル大賞において、最高賞である国土交通大臣賞を受賞しました。この賞は、地域課題を踏まえた先進的で有効的な土地活用の事例に贈られるもの。公共投資による社会基盤や集客拠点の整備と、民間投資による商業・サービス業の来店により、オガール地区の不動産価値が高まり、さらなる民間投資の誘発につながっていることが評価され、公民連携事業の先進的な事例として紹介されました。

表彰式・土地月間記念講演会



10月24日に東京都で表彰式が行われ、藤原孝町長（右）と岡崎正信オガールプラザ（株）代表取締役（中央）が賞状を受け取りました



「スポッ
ニュース
SPOT NEWS」
当の広報、大会イメージソング
とダンスの普及などが計画され
ています。

平成28年に開催を控えている「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」に向け、9月25日、情報交流館で第71回国民体育大会紫波町準備委員会の第2回総会が開催されました。藤原孝会長は「東京オリンピックの前のオリンピッククィヤーに、当県で国体が開かれるということは意義のあること。おもてなしの心を持って準備を進め、大会を成功させた」と述べました。会議では、運営の準備やおもてなしの方針を決定。本年度は、町民への周知や地産地消弁当の広報、大会イメージソングとダンスの普及などが計画されています。

国体準備委員会 第2回総会



総会の様子



当町は自転車競技の開催地。「わんこ兄弟」の紫波町バージョンのマスコットキャラクターが
お披露目されました。

それぞれの立場で できることから始める 「全員参加のまちづくり」

（一社）しわ・まちコーディネット（河野和広代表）が主催する「はじめの一步講演会」は10月22日、情報交流館で開催されました。これは、住民と企業、行政が、それぞれの立場から共助の社会づくりを考え、進めていく第一歩にしようという企画されたもの。講師に招かれた元内閣府「新しい公共」推進委員の藤岡喜美子氏は「一人一人が意識を変え、共通の目標達成のために力を尽くすことが大切。それが社会全体の問題解決能力を上げることにつながる」と主張。その後、前滝沢村長の柳村純一氏による事例発表、会場を交えた意見交換会が開かれ、約30人の参加者は、市民と行政とがお互いの立場を理解し、パートナーとして同じ目標で課題解決を図っていくことの重要性を学んでいました。



絵本の内容や言葉を紹介しながら語る末盛さん

絵本が教えてくれる、 人生において大切なこと

「大切なことはすべて絵本から教わった」の著者で知られる末盛千枝子さんの講演会は10月27日、情報交流館で開催されました。これは、赤石地区子育て支援ボランティアなかよしひろば（佐藤周子代表）が主催し、赤石公民館と図書館が共催したもの。末盛さんは、ご自身の絵本の編集者としての経験や、東日本大震災で被災した子どもたちに絵本を届ける「3・11絵本プロジェクト」の活動に触れ「小さい子ども向けの絵本でも大人に希望を与えてくれます。どのような困難があつたとしても、人生は生きるに値することを伝えていきたいです」と活動にかける思いを語っていました。会場に詰めかけた約100人の参加者は、末盛さんの言葉にうなずいたり感嘆したりしながら、真剣に耳を傾けていました。



参加者もマイクを手にとって発言しました

先人の遺業をしのび ふるさとに思いをはせる

後40年
没

名譽町民・たつみせい巽聖歌いの_か顕彰

誰もが一度は歌ったことのある童謡「たきび」で知られる巽聖歌は、優れた童謡詩人であり、編集者、著作者としても活躍した日語出身の名譽町民です。聖歌は北原白秋に師事し、たくさんの心にしみる童謡や詩などを作りました。また「手ぶくろを買いに」や「ごんぎつね」などの名作で知られる童話作家・新美南吉を生涯にわたって支え続け、世の中に紹介しました。毎年、命日である4月24日には、紫波童謡の会をはじめとする町内有志の方々が、紫波運動公園内にある「水口」の詩碑に花と歌を捧げ供養しています。特集では、来年2月の「新美南吉生誕百年記念巽聖歌童謡まつり」開催を前に顕彰活動に取り組む方々から伺った聖歌の魅力や、生前住まいのあった東京都日野市を訪ねた様子をお伝えします。

■巽聖歌の歩み「略年表」

○1905(明治38)年

2月12日、紫波郡日詰町で誕生。本名は野村七蔵。

○1924(大正13)年 19歳

上京し児童総合雑誌『少年』や『少女』を発行する時事新報社に入社。

○1925(大正14)年 20歳

時事新報社をやめて帰郷。日語教会で洗礼を受ける。

『赤い鳥』10月号に童謡「水口」「家垣根路で」が巽聖歌の名で載

30代のころの聖歌

巽聖歌という人

児童文学を牽引した

童の心を持つ詩人

巽聖歌（本名・野村七蔵）は明治38年、日詰町（現在の日詰地区）に、鍛冶屋の7人兄弟の末っ子として生まれました。大正14年に童話と童謡の児童雑誌『赤い鳥』に、詩「水口」を巽聖歌の筆名で発表。選者である北原白秋から激賞され、全国にその名が知られる存在になりました。

18歳で上京し、19歳から時事新報社に勤めていた聖歌でしたが、『赤い鳥』に「水口」を投稿したころは、時事新報社を退社し、ふるさと日詰に戻ってきていました。大正14年の7月、激しい創作意欲に駆られた聖歌は、「水口」「家垣根路で」「野芹」などの童謡を次々と創作し、いずれも『赤い鳥』に入選。聖歌が20歳の時でした。以後、聖歌は北原白秋に師事し、意欲的に創作活動を開始。活動拠点を再び東京へと移していきます。

昭和19年、聖歌は、戦火を避けて沼宮内町（現・岩手町沼宮内）に疎開し、戦後の一時期を岩手の児童文化運動のために活動しました。一切の戦時統制が解除となった昭和21年、聖歌は、短歌と詩の雑誌『新樹』を刊行。同じ年の6月に「岩手児童文化協会」を結成して、自ら事務局長を引き受け、『こどもしんぶん』を発行しました。8月には、休刊していた雑誌『新児童文化』を復刊。昭和23年、聖歌は再びふるさとを後にして上京することを決断し、亡くなるまで活動の拠点を東京都日野市に置いています。

18歳の南吉は『赤い鳥』に投稿し、いくつもの作品が入選。活躍する新人に聖歌が手紙を出したことから、強い絆が生まれていきました。聖歌は、折にふれて南吉の面倒をよくみています。

昭和11年、南吉は病を得て帰郷しましたが、聖歌は、南吉が児童文学界から疎遠にならないよう、機会あるごとに南吉の作品を世に出し支援し続けました。昭和17年には、聖歌の後押しにより南吉の処女童話集『おぢいさんのランプ』が出版されます。南吉が29歳で夭折する前年のことでした。南吉は、亡くなる直前に未発表原稿の全てを信頼している聖歌に託しました。原稿を預かった聖歌は、戦中・戦後の混乱期にもかかわらず南吉の作品集を次々に出版していきます。出版活動は聖歌が亡くなる2年前まで続けられました。聖歌はその半生をかけて、南吉の作品を世に送り出すために尽力したのです。

新美南吉の作品を世に出すために 尽力した聖歌

「こんぎつね」や「手袋を買いに」「でんでんむしのかなしみ」で知られる童話作家・新美南吉と聖歌は、昭和6年に、児童雑誌『赤い鳥』を縁に知り合います。この年、

る。「水口」が選者北原白秋に激賞される。

○1928(昭和3)年 23歳 白秋のすすめに従い上京。

○1931(昭和6)年 26歳 処女童話集『雪と驢馬』を刊行。

12月、聖歌を頼り新美南吉(18歳)が上京。

○1932(昭和7)年 27歳

聖歌のすすめで東京外国語学校英語部文科文学(現東京外国語大学)を受験し合格した新美南吉が、4月より東京中野区上高田の異家に同居。

○1941(昭和16)年 36歳

「たきび」がJAOラジオ「うたのおけいこ」で放送される。

○1943(昭和18)年 38歳

3月22日、新美南吉死去(29歳)。南吉の未発表原稿が聖歌に託される。

○1944(昭和19)年 39歳

姉の紹介で、沼宮内町(現岩手町沼宮内)に疎開。

○1948(昭和23)年 43歳 再び上京し東京都日野市に移住。

○1953(昭和28)年 48歳

河出書房刊『日本児童文学全集』第九巻に「巽聖歌集」として童謡・少年詩50編が載る。

○1959(昭和34)年 54歳

『日本児童文学』に「新美南吉の手紙と生涯」を連載。

○1962(昭和37)年 57歳

『新美南吉の手紙と生涯』新美南吉詩集『墓碑銘』刊行。

○1965(昭和40)年 60歳

巽聖歌・滑川道夫編『新美南吉全集』全八巻刊行。

○1972(昭和47)年 67歳

日本児童文学者協会名誉会員に推される。

○1973(昭和48)年 68歳

4月24日、心不全のため東京都日野市立病院で死去。

○1977(昭和52)年 『巽聖歌作品集上・下』刊行。

○1978(昭和53)年 紫波町の名誉町民となる。

○1979(昭和54)年 紫波運動公園に「水口」詩碑建立。

○1999(平成11)年

東京都日野市旭が丘中央公園に「たきび」の詩碑建立。

○2005(平成17)年

巽聖歌生誕100年記念童謡まつり講演会開催(紫波町)

巽聖歌を今に伝え続ける 日野市を訪ねて〜日野市訪問記

昭和23年10月、聖歌は知人の紹介で疎開先の岩手県沼宮内から日野町東大助(現・東京都日野市旭が丘)に転居します。聖歌は日野市内や多摩地域の学校の教師とも親交があり、綴り方や児童詩の指導を精力的に行いました。昭和48年に68歳で亡くなりましたが、平成10年、地元の方々が聖歌の功績をいつまでも語り継ぐために「たきび会」をつくり、今日まで活動を続けています。

聖歌の第二のふるさととも言うべき日野市を訪ね、ゆかりの場所や郷土資料館所蔵の資料などから、在りし日の聖歌の面影を追ってみました。



オレンジ色の電車が行き交う駅のホームでは、電車の発車時にオルゴール調の軽やかな「たきび」のメロディが流れます。これは、地元の方々が署名活動を行うなどして、約3年の年月をかけて平成22年1月に実現させたものです。

バス



バス停「旭が丘中央公園前」には、詩碑の案内板



詩碑の裏側には、聖歌の死を悼んだ当時の皇太子妃美智子さまが詠んだ短歌が刻まれています。

旭が丘中央公園には、「たきび」の詩碑があります。この詩碑は、巽聖歌の顕彰活動を行う「たきび会」のメンバーや地域の方々など230人が賛同し、聖歌の命日に合わせた平成11年4月24日に建立したものです。詩碑の周りには、「たきび」の歌詞にちなんで垣根が作られ、さざんかの木も植えられています。



車など

旭が丘中央公園に建つ「たきび」の詩碑

住宅地に囲まれた小高い丘の上にある郷土資料館は、元小学校の校舎を利用した建物。子どもが大好きで、たくさんの学校の校歌を作詞し、教育活動にも熱心に取り組んだ聖歌を連想させます。

昨年企画展示の様子。紫波の風景とともに「水口」の詩が紹介されています。(通常時は、パネル展示)



日野市郷土資料館



東京都
東野

第8回 たきび祭

■開催日 前夜祭12月6日(金)
本祭 12月7日(土)

■会場 旭が丘中央公園

■内容 前夜祭：聖歌の詩や童謡に親しむ催し／本祭：たき火、焼き芋の配布、バンド演奏や地域の子どもたちによる踊りや歌などの発表、舞台の出店など

■問合せ 旭が丘商工連合会事務局
☎042(584)5531



—昨年なたきび祭の様子



日野市でお話を聞かせてくれた皆さん

聖歌に関する資料の収集と保管をしている日野市郷土資料館の北村澄江さんと、聖歌の顕彰活動に取り組んでいる「たきび会」そして毎年12月に行われる「たきび祭」を主催している旭が丘商工連合会の役員の皆さんにお話を伺いました。

紫波を訪れることで、

聖歌の作品への理解が

深まりました(北村澄江さん)

私が聖歌の研究や顕彰活動に関わり始めたのは、聖歌が亡くなった25年後の平成10年、ご自宅が取り壊されることになった際に、地域の人に声をかけていただいていた資料を引き取りに行ったことがきっかけでした。聖歌の功績について調べているうちに、聖歌が児童文学の歴史上で大きく位置づけられている人物であることが分かり、これはしっかりと取り組まなければならない。生誕100年の平成17年には企画展を開催し、たくさんの人たちに聖歌を知ってもらおうきっかけとなり、とても良かったです。

また、紫波町にはもう10回以上訪れているのですが、紫波に行ってみて初めて「聖歌が歌っていたのは、こういうこと(ふるさと)の風景や自然)だったんだ……！」と理解できた作品がありました。作品への理解は、その場所に行ってみないと分からないものなのだなど実感しました。

聖歌とおして紫波町を訪れるきっかけが生まれ、たくさんの方々と知り合うことができたことは、本当に良かったと思っ

ていますし、皆さんに感謝しています。

火を消さないように、

活動を続けていきたいです

(たきび会 旭が丘商工連合会の皆さん)

「たきび祭」は、平成18年から毎年12月に開催しているお祭りです。今年で8回目を迎えます。当時は、聖歌のことを知らない人がたくさんいたため、もつと多くの人に聖歌を知ってもらいたいと思いイベントを企画しました。

実際にたき火を行うため、第1回の開催日は、過去100年間で一番雨の降らなかった日にちを選んだのですが、当日はなんと雨模様。以後7回のうち5回も雨天でした。聖歌はいわゆる「雨男」だったそうで、平成11年の詩碑の除幕式も大雨だったんですよ。

たきび祭は、地域のたくさんの方が関わっているお祭りですので、自分たちよりも若い世代の人たちがずっと続けていけるような催しにしていきたいと思っています。いつか、紫波町から聖火リレーのように火を運び、「たきび」のモデルとなった中野区の鈴木さん宅の落ち葉と旭が丘中央公園の落ち葉を混ぜて、たきび祭を開催することが私たちの夢です。

資料館で見せていただいた資料の一部をご紹介します

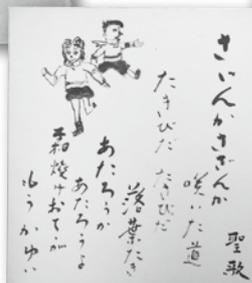
この他にも、数千点の貴重な資料が保管されています。



第2回児童文化賞を受賞した「春の神さま」



聖歌初の童謡集「雪と驢馬」



聖歌の日記帳。「赤い鳥」に「水口」が推奨で掲載されたことが記されたページ。

「たきび」の色紙。聖歌の描いた絵も添えられている。

聖歌の詩と心を次世代へ

「多くの方々が、異聖歌の魅力を作品世界から感じ取り、その魅力を次世代につないでほしい」と願いながら顕彰活動を続けるお二人から、聖歌の魅力とご自身の活動についてお聞きしました。



権三ほ一で劇の練習をする日誌1～3区子ども会有志の皆さん

聖歌の感性とは慈愛の心

その詩に触れられる環境が町の中にあるといいですね——どっこ舎主宰 内城弘隆さん

来年2月に開催する「新美南吉生誕百年記念異聖歌童謡まつり」のために、子どもたちと劇の練習を始めたところです。みんな「やりたい」と言っていて集まってくれた児童ですから、楽しみながら練習しています。童謡「ごんぎつね」で知られる新美南吉の生誕100年の年に、南吉の作品を世に出すためにその半生をささげた聖歌の功績を紹介したいと考えています。当日は、聖歌100歳の誕生日の前日であり、聖歌の詩や童謡に親しむ内容も盛り込みたいと思っています。

聖歌は、南吉が亡くなる直前の2月に4日間付き添って看病しました。南吉が亡くなった後は、託された全原稿を携えて、沼宮内に疎開。戦後は、それらを出版するために奔走し、新た

な資料の収集も行ったのです。南吉の著作資料が散逸することなく今日に残っているのは、南吉を「弟」と愛した聖歌の功績といえます。「異聖歌は新美南吉の大恩人です」と、先日訪問した新美南吉記念館の館長さんも話されています。

私自身の顕彰活動のことをいえば、子どもたちに伝える工夫を常に考えています。聖歌の感性とは、弱いもの、幼いもの、小さいもの、力の無いものへの慈愛の心だと思っています。作品に触れる機会を多くつくってあげること、子どもたちに「詩っておもしろいね」と感じてもらえれば、それが一番の聖歌の顕彰になると思います。聖歌のふるさとには、詩があふれていると感じてもらえる環境ができるといいですね。



[プロフィール]

日誌地区出身。岩手大学教育学部を卒業。公立小中学校教員を勤める。平成2年、有志と共に「紫波童謡の会」結成。第一回異聖歌童謡まつり事務局長。郷土の歴史と文化に関する活動拠点「どっこ舎」設立。平成17年、異聖歌生誕100年記念事業「第10回異聖歌童謡まつり」「第10回いわて童謡唱歌紫波のつどい」実行委員会事務局長。異聖歌童謡まつり実行委員会事務局長。

ホームページ: [どっこ舎](#)

[検索](#)

内城弘隆編著

『ふるさとと子供の心 異聖歌の詩と生涯』

平成19年どっこ舎発行

聖歌の詩100編を挙げて、その生涯をたどり、一つ一つの作品世界を時代背景とともに解説。聖歌の作品のみならず、その人間的魅力を愛情込めて紹介しています。聖歌の童謡を紹介したCD付き。(図書館で貸出可)



聖歌の作品は、想像する楽しさ、 そして生きる力を育ててくれると思います

—— 権三ほーる館主 畠山貞子さん

聖歌の作品には、かわいい童謡がたくさんあるんですよ。「たきび」ももちろん好き。でも、もっと、いいな、好きだなと感じる詩がたくさんあります。私の活動は、顕彰活動というような構えたものではなくて、皆さんと異聖歌の魅力を共感したい、共有したいということなんです。

私の実家は、聖歌と同じく鍛冶屋でした。今は、その一部を「権三ほーる」として開放していますが、聖歌の詩にはリズムがあり、私の生まれ育った暮らしの音に通じるものがあると感じています。

あの、鍛冶屋独特のトンテンカンというリズムと音ですね。句読点を大事にする作風から、読むことを大切にしている詩

であるとも感じます。

私は高校3年生のとき、父を交通事故で亡くしました。でも、どんなに大変なことがあっても、最後には「なにくそ、負けるもんか」と思うのです。聖歌の詩には、そんな、どこか強さや頑固さも感じます。そして、私の感性や作風が聖歌と似ているところがあつて、とても身近に感じています。

また、聖歌は、とにかく子どもが好きなんでしたので、作品を通じて、子どもにも想像する楽しさを伝えたいかと思えます。特に、子どもたちには、もっと詩を書いてほしいですね。表現することによって、自分の気持ち

を出すことは大事なことだと思っています。今年、新美南吉の生誕100年を迎えて、聖歌を新たに顕彰する時期を迎えているのだと思います。辛いことがあつても、大変なことがあつても、負けずに生きていく力を育むことができるように、私ももっと聖歌の詩を子どもたちに伝えていきたいと思っています。



【プロフィール】

日詠出身。平成14年、どっこ舎勤務。平成16年、そんなに古くない日詠の昔話「かじやの権三」をどっこ舎より出版。平成17年、世代を超えた文化交流活動の場として、町のちいさな文化館「権三ほーる」を自宅に開設。平成22年、盛岡タイムスに『異聖歌の童謡詩』1～33連載。平成25年から「紫波新聞」で引き続き連載中。自身のホームページに日詠の昔話や創作童話を継続して掲載中。

ホームページ: [権三ほーる](#)

[検索](#)

新美南吉生誕百年記念異聖歌童謡まつり

■日時 平成26年2月11日(火・祝日) 午後1時30分～3時30分

■会場 中央公民館 集会室

■主催 異聖歌童謡まつり実行委員会

■内容 テーマ『異聖歌と童話作家新美南吉』

オープニング 異聖歌の歌(たきび、ほか) 紫波童謡の会
映像でつづる異聖歌と新美南吉 解説 内城弘隆
劇「てぶくろを買いに」 日詠1～3区子ども会有志
日詠かじ町さんさ子供教室の発表
みんなで歌う楽しい童謡 テコ&コロ
(歌唱指導:山内路子、伴奏:畠山貞子)

入場無料

■問合せ 異聖歌童謡まつり実行委員会(日詠公民館内)

☎671-1642

紫波運動公園内には、聖歌がふるさとの風景を詠んだ『水口』の詩碑が建てられており、毎年、命日の4月24日には碑前祭が行われています。皆さんも、紫波が育んだ詩人異聖歌の心を感じに、訪れてみてはいかがでしょうか。



『水口』の詩碑

畠山貞子編/橋本和子・高野菜美子絵

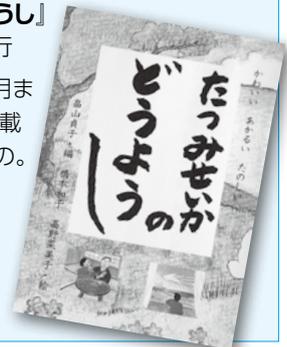
『かわいい あかるい たのしい たつみせいかのどうようし』

平成25年権三ほーる発行

平成22年から24年の4月までに「盛岡タイムス」に連載したコラムをまとめたもの。

聖歌の童謡詩について、やさしく可愛い絵とともに紹介しています。

(図書館で貸出可)





体協だより

●発行● 財団法人 紫波町体育協会 ☎676-2650
E-mail: taikyou@gymna-shiwa.jp



みんな 待ってるよ!

平成25年度 | 冬期スポーツ教室のご案内

受講申し込みには、体育館窓口での会員登録が必要です。(会員登録をしている人は登録料は必要ありません)

会員登録料 (傷害保険料含む)	幼 児	小中学生	高校生以上	60歳以上
	無 料	800円	1300円	1000円

教室名 (会場)	開催期間・対象・定員	内 容	受講料
スケート教室 (石鳥谷アイスアリーナ)	【期間】1/8~10(3回) (水~金)8:30~11:30 総合体育館集合でバス送迎します	初心者でもスケート靴の履き方から学べるので安心。レベルに応じてクラス分けをして指導します。 対象:小学生以上/定員:40人/指導者:町スポーツ推進委員ほか	小中学生 3500円 高校生以上4000円
スキー教室 (網張温泉スキー場)	【期間】1/4・5・11・12(4回) (土・日)8:00~16:30 総合体育館集合でバス送迎します	スキーの基本から応用まで個人の技術レベルに応じてクラス分けをして実施します。 対象:小学4年生以上/定員:40人/指導者:町スキー協会員	[参加料] 小中学生 4000円 高校生以上4500円
スノーボード教室 (網張温泉スキー場)		初めて挑戦する人から、レベルアップしたいと考えている人まで個人の技術レベルに応じて指導します。 貸し用具があるのでお問い合わせください。 対象:小学5年生以上/定員:20人/指導者:SAJ・JSBA公認インストラクター	[リフト代(個人負担)] 中学生以下 1000円 高校生以上 2000円
小学生スポーツ教室 1・2・3年コース (総合体育館)	【期間】1/6・7(2回) (月・火)9:30~10:30	運動能力向上を目指したプログラムに遊びを取り入れて実施します。さまざまな運動動作の体験など。 対象:小学1~3年生/定員:20人/指導者:町体育協会職員	1000円
ジュニア スポーツアカデミー (総合体育館)	【期間】1/20~3/17(5回) 隔週月曜17:30~18:30 (1/20・2/10・2/24・3/3・3/17)	運動能力のスキルアップを目的としたプログラムに遊びを取り入れて実施します。 対象:小学4~6年生/定員:20人/指導者:町体育協会職員	1500円
ちびっこ サッカー教室 (サン・ビレッジ紫波)	【期間】1/14~1/16(3回) (火~木)16:00~18:00	サッカーの基本からミニゲームまでができるまで指導します。内履用のシューズをご持参ください。 対象:小学1~4年生/定員:30人/指導者:町サッカー協会員	1000円

11月29日(金)午前9時より、総合体育館窓口で受付開始

当日は、混み合うことが予想されるため整理券を配布します。

整理券は、教室別に配ります。1人2家族分まで。

※有効期限:11月29日のみ(受付時間:午前9時~午後8時30分)

※申し込みの際には会員証をご持参ください。※教室は初心者・初級者を対象として基本を中心に指導します。※各教室とも、定員になり次第募集を締め切りますので、お早めに申し込みください。
※開講2日前までに、5人以上の申し込みがない教室は開講しませんのでご了承ください。

【問合せ】紫波町体育協会(総合体育館内) ☎676-2650/有線01-3151

報告 スポレクフェスタ

スポーツ体験イベント「スポレクフェスタ」が10月6日、町総合体育館をメイン会場に開催されました。約600人の参加者が、楽しみながらさまざまなスポーツに親しみました。また、当日はいわて国体マスコットキャラクター「わんこ兄弟」も来場し、ちびっこたちの人気を集めていました。



町産木材のルーツを探るツアー

家に使う木がどんな環境で育つのか、どのような行程を経て木材になるのか。町内森林と製材所を巡るツアーに参加して確かめてみませんか。森林で根を張っている木、製材したときの木の香りもすてきです。

- 日時 11月30日(土)
午前9時30分～午後3時(予定)
- 集合場所 サン・ビレッジ紫波駐車場
- 定員 30人
- 参加費 無料(昼食代は各自負担)
- 申込・問合せ 環境課 循環政策室
☎672-2111 (内線3513)

ごみ減量・分別 説明会を開きませんか

ごみ減量化に向けた取り組みやリサイクル活動などについて、話を聞いてみませんか。皆さんの集まりの場に向けて、ごみ減量・分別説明会を実施しています。行政区、町内会、婦人会、PTAなどのような単位でも構いません。お気軽にご活用ください。

- 対象 10人以上の団体や組織など
- 説明員 環境マイスター紫波、環境衛生組合連合会、環境課職員
- 申込・問合せ 環境課 生活環境室
☎(672)2111
内線3521～3523
有線(01)89972



報告 家庭ごみ月別排出量

単位: kg

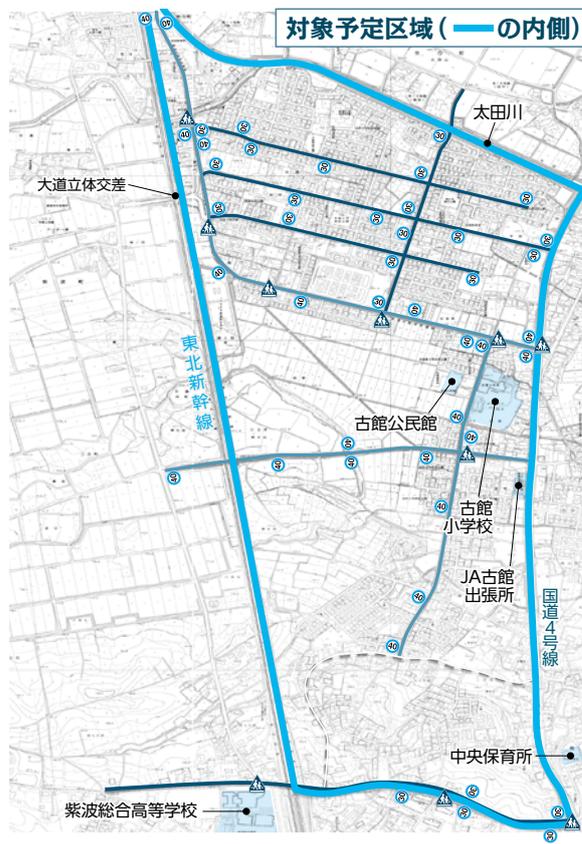
	7月	8月	9月
燃やせるごみ	387,750	476,380	379,970
生ごみ	71,780	98,210	82,960
資源ごみ	82,020	88,680	76,200
大形・不燃ごみ	39,520	99,180	48,140
その他	2,070	4,280	1,720
計	583,140	766,730	588,990

町内で排出された家庭ごみの量を、3カ月ごとにまとめてお知らせします。

古館小学校前の通りでは、この5年間で8件の人身事故が発生しています。そこで町は、警察と協議し、古館小学校を中心とする古館地区の一部に交通安全対策として「ゾーン30」施策を導入することを検討しています。「ゾーン30」は、生活道路において、近道してすり抜ける自動車などを限りなく抑えることを目的とし、最高速度を時速30kmに規制し、路側帯の拡幅などを行い、歩行者の安全を確保する施策です。

町では、古館地区の方々とは話し合い、来年の秋を目標に進めているところです。また、次の日程で広く町民の皆さんを対象に説明会を開催します。

- 日時 11月28日(木) 午後7時から
- 会場 情報交流館 2階 大スタジオ
- 問合せ 総務課 消防室 ☎(672)2111 内線3132



速度制限区域「ゾーン30」を 古館地区内に検討中

豊かな公が
息づくまち

男女共同参画セミナー inしわ

女性の力を社会に、 男性の力を家庭に

10月10日、情報交流館において、男女共同参画社会づくりのためのセミナーが男女共同参画推進委員会と町の共催で開催されました。女性団体、男女共同参画サポーター、行政職員など約80人が集い、それぞれの立場で職場や家庭での男女の役割を考える機会となりました。

事例発表



**使命感と家族の
理解がパワーの源**
細川恵子さん

「障害者とその家族にとって、生活基盤である地域との結びつきが大事」との思いから、一念発起し障害者支援を行う「紫波さぷり」を起業したエピソードが、参加者の驚きと共感を誘いました。中でも、夫に起業を打ち明けたのが、事業を開始する建物の賃貸契約後だった話には、会場がどよめきました。また、起業当時の娘さんたちとの関わりに触れながら、「女性が何かをやるときは家族の理解は不可欠、家族を犠牲にせず、無理しないで夕飯のおかずを考えることも仕事と家庭のバランスをとる秘訣の一つ」と小事にこだわらず何事もポジティブ。事業の一つである雑貨店の宣伝も欠かしていませんでした。

最後に「なぜ頑張れるか？」と聞かれればそれは誰もが持っている「使命感」。自分にはできないと決めつけられないことが大事と結びました。



**いつでもパートナーに
関心を持って**
百済和至さん

東京暮らしのサラリーマンから、ブドウ農家として独立し、結婚。夫婦お互いの夢を応援しながら自分らしい生き方を大切に生活しているそうです。東京では、アパレル業界で上司、部下がほとんど女性という環境の中で働き、感性の違いから意見が対立することもしばしばあったようですが、それを乗り越え女性への理解とオープンに話せる信頼を築いたことは、今の生活にも生かされているとのことでした。お嫁さんは「農家の嫁は農業を手伝うもの」という気兼ねがありました。が、「それぞれ夢を持つ対等な立場である」と家族も認め、みんなで協力し合っています。

パートナーとの関係は、相手に関心を持つことが肝心で、理解する気持ちを少しでも持つていけば、家事などはそれほど負担に思うことはない、自身の農業にかける夢に向って「やらないで後悔するより、やって後悔する方がよい」と頼もしい信念を話してくれました。

「やってみたら、 できるじゃないか」

岩手県立大学 総合政策学部 教授
吉野 英岐 氏



県の男女共同参画サポーター養成講座の講師を務める吉野先生は、「仕事」「家族」「地域・個人」の3つで構成するワークライフバランスの重要性から講義に入りました。「ほとんど

吉野先生のお話から

「女性にできるわけがない」って本当？

リーダーに向いていない
難しいことは分からない
時刻表が読めない

訓練・練習の機会が
少なかった



「男性にやれるわけがない」って方便？

家事・育児・看護・介護・
おもてなし・心遣い・気遣い

やってこなかったけど、
やれないわけじゃない
面子が邪魔をしている



ほとんどのことは訓練しだいで上達する やってみたら意外とうまくいくもの

新しい知恵と工夫とチャレンジを 認めていきましょう



手づくり雑貨店Waffleは復興支援の小物も販売



活躍する女性をパネルで紹介

町は、昨年末に行った意識調査などを参考に、第二次男女共同参画推進計画を策定中です。パブリックコメントを実施する際には、皆様のご協力をお願いします。

■担当 企画課 協働支援室
☎672-2111(内線3241)

セミナーを主催した男女共同参画推進委員会瀬川智子会長は、長年女性団体の中で女性の社会参画を推進してきました。





健やかランド紫波

健康
HEALTH

バランスのとれた食事

食事をする時に「主食」「主菜」「副菜」を意識していますか？

食事バランスガイドでは、「主食」「主菜」「副菜」を次のように示しています。

「主食」…炭水化物の供給源であるご飯、パン、麺などを主材料とする料理

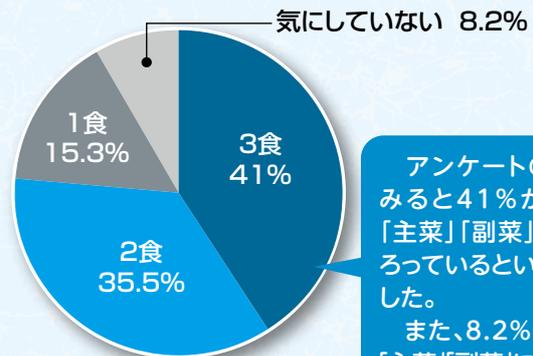
「主菜」…タンパク質の供給源となる肉、魚、卵、大豆および大豆製品を主材料とする料理

「副菜」…各種ビタミン、ミネラルおよび食物繊維の供給源となる野菜、芋、豆(大豆を除く)、きのこ、海藻などを主材料とする料理

「主食」「主菜」「副菜」をそろえると炭水化物やタンパク質、ビタミン、ミネラルなどの栄養素をまんべんなくとることができます。



下のグラフは「主食・主菜・副菜をそろえた食事を1日に何食とっていますか？」というアンケートの調査結果です。(H24年度元気はつつアンケート調査より)



アンケートの結果をみると41%が「主食」「主菜」「副菜」が3食そろっているという回答でした。また、8.2%が「主食」「主菜」「副菜」について気にしていないようです。

「主食」「主菜」「副菜」をそろえたいと思っても、忙しい朝にはなかなか準備できないという声も…。

忙しい朝は、「具だくさんの汁物」がおすすめです！

《材 料》 ニンジン・タマネギ・キャベツ・高野豆腐

《作り方》

①野菜類は火が通りやすいようにせん切りなどにする。

②高野豆腐はぬるま湯で戻し食べやすい大きさの薄切りにする。

③鍋にお湯を沸かし材料を入れてさっと火を通し、調味料を加える。調味料はめんつゆや味噌を

加えて「和風」にしたり、コンソメを加えて「洋風」にしたりアレンジできます。



「ご飯やパン」と「具だくさんの汁物」の組み合わせは、主食・主菜・副菜をそろえて食べるのと同じような効果が期待できます。これからの時期は「鍋物」や「豚汁」などの「具だくさんの汁物」を上手に取り入れて、栄養のバランスを整えましょう。

告知
NOTICE

肝炎相談会のご案内

C型肝炎、B型肝炎ウイルス陽性の人を対象に、専門医の個別相談会を開催します。肝炎の治療内容などについて、お気軽にご相談ください。

■日 程 11月24日(日)午後1時から(相談時間は一人20分)

■会 場 保健センター

■相談医 あべ菜園内科クリニック 院長 阿部 弘一先生／岩手医科大学 消化器・肝臓内科 宮坂 昭生先生

■申込・問合せ 先着20人 11月14日(木)正午まで 長寿健康課 健康推進室 ☎672-4522 有線01-8991



■担当 長寿健康課 健康推進室 ☎672-4522 有線 01-8991

福祉と健康
すこやか
情報

ご存知ですか？ 大人の発達障害



最近、一つ一つは大したことのないように思える問題で、仕事や生活面に何らかの支障をきたしている人が多くいることが分かってきました。例えば、忘れ物やミスが多い、上司や同僚、お客さんとのコミュニケーションがうまくいかない、提出物の期限が守れない、大事なものを失くしてしまう、仕事や家事の段取りが悪い、空気が読めないと怒られる…などの問題です。

こうしたことが非常に頻繁に起きていて、子どものころからずっとそうだったという場合、もしかしたらそれは努力不足などではなく、生来の発達のアンバランスが関係している可能性もあります。

発達障害とは、生まれもった発達上の個性(特性)があることで、日常生活に困難をきたしている状態をいいます。発達障害の代表的なものとしては、学習障害、広汎性発達障害、ADHD(注意欠如・多動性障害)などがあげられます。

これらの特性がある人たちは、障害とは気づかれにくく、必要なサポートを受けられずに困っていることがあります。また、「反省しない」「努力が足りない」などの誤解を受けやすく、ひどく思い悩むこともあります。

このような人は「わざと問題を起している」「努力が足りない」などと誤解されることも多いようですが、決して本人が悪いわけではありません。本人や周りの人が、その人の発達特性を理解し、正しく対応することで、生活上の悪循環を断ち切り、状況を改善していくことができます。そのためにもまず、発達障害の存在に気づくことが大切です。

次回は、発達障害の種類とそれぞれに見られる症状などをお伝えします。

問合せ

福祉課 福祉推進室

☎(672)2111 内線1523

からだよろこぶ ヘルシーレシピ

大根のきんぴら

根菜類がおいしい季節になりました。大根のきんぴらは、軟らかく、味もしみやすいので、小さいお子さんや高齢者にもおすすめです。

【紫波町食生活改善推進員協議会 彦部地区会員 赤川 安子さんのレシピです】

大根の大きさによって調味料を加減してください。また、煮汁が少なくなったら、煎茶を加えて調整してみてください。

材料(4人分)

大根…………… 10cm | 大根の葉 ……適宜 | オリーブオイル ……大さじ2 | めんつゆ…………… 大さじ1~2
ニンジン…………… 3cm | ちりめんじゃこ ……適宜 | 酒 ……大さじ2 | タカノツメ…………… 少々



つくりかた

- 1 大根は1cm幅の拍子切りにして、オリーブオイルで炒める。
- 2 大根がかぶるくらいの水と酒を加えてふたをし、軟らかくなるまで煮る。
- 3 大根の葉はできるだけ柔らかい所をゆでて水にとり、3cmくらいの長さに切る。
- 4 ニンジンは少し太めのせん切りにする。
- 5 2に大根の葉、ニンジン、ちりめんじゃこ、めんつゆを加えて煮汁がなくなるまで煮含める。
- 6 お好みでタカノツメを加えて出来上がり。

災害乗り越えたソバを収穫 上平沢小



広いほ場で一列になって、刈り残しのないように頑張りました

からりとした秋晴れに恵まれた10月10日、稲藤第一農業生産組合のほ場で、上平沢小学校（浅沼金之助校長）の5年生21人によるソバ刈りが行われました。児童たちは、7月に自分たちの播種したソバを、鎌や手を使って、懸命に収穫しました。「8月の大雨の影響で枯れるんじゃないかと心配でしたが、ちゃんと育っていて良かったです。植えたかいがあったと思います」と須川大輝くん。児童たちは11月15日に、収穫したソバでそば打ち体験をする予定です。

旬の味を五感で堪能 新そばまつり



さらさらした粉が練りに変化する様子を楽しんでいました

稲藤第一農業加工組合は10月13日、フランス温泉館で「第8回新そばまつり」を開催しました。収穫したてのソバでつくる新そばを目当てに今年も大勢が詰め掛け、新そばならではのど越しや風味に舌鼓を打ちました。そば打ち体験をした日詰地区の佐藤希輝ちゃん（小3）、向日葵ちゃん（小1）、美桜咲ちゃん（5才）の姉妹は「切るのが難しかったけど、作ったそばを家族みんなで食べるのが楽しみ」と目を輝かせていました。

紫波高で農場直売所 「かしわの里」オープン



生徒たちは「お客さんの喜ぶ顔を見ることができてうれしい、生産の喜びも感じています」と話していました

紫波総合高等学校（田中耕之助校長）は9月27日、二日町地内にある同校の農園内に、農場直売所「かしわの里」を開設しました。これは、エコロジー・フード系列の3年生が、実習で生産した野菜やブドウ、花卉、ジャムやジュースなどの加工品を一般の方々に販売することをとおして、6次産業への理解を深めることを目的としています。販売は、火、金曜日の午前11時から午後1時まで。冬期間はお休みです。



(右から)山王土地改良区の高橋勲 理事長、ホテルのすむ山吹川を守る会の大沼吉英会長、藤原町長、盛岡広域振興局農政部農村整備室の煙山義史室長

山吹川の自然を守るため 協定締結

「ホテルのすむ山吹川を守る会」と山王土地改良区、町の3者は11月1日、山吹川の自然環境を守り後世に残すため、「山吹川アドプト・プログラム協定」を締結しました。南日詰地区にある山吹川は、国道4号の拡幅による護岸工事や県営ほ場整備事業による改修工事により、ホテルやカエルなどの生息が減少していました。それでも、10年ほど前からホテルが見られるようになり、平成20年から地元有志が「ホテルのすむ山吹川を守る会」を組織し、清掃を行うなどして、環境保全に努めてきました。本協定の締結により、地域住民の協働活動の啓発、推進が期待されます。



藤原町長から「経験をばねにして、今後も頑張ってください」と激励を受けた後藤君(左)

自転車スプリント で全国第2位 後藤悠さん

東京で10月12日から行われた第13回全国障害者スポーツ大会で、町代表として出場した菊池正範さんが、陸上の走り幅跳び(肢体不自由者男子2部)で4メートル51を記録し、銅メダルを獲得しました。町長へ報告に訪れた菊池さんは「体の動くうちは続けていきたいです。3年後の岩手国体の出場を目指して頑張ります」と今後の抱負も語ってくれました。



藤原町長と握手を交わす菊池さん(左)

全国障害者スポーツ 大会で銅メダル 菊池正範さん

第68回国民体育大会の自転車少年スプリントで第2位に輝いた紫波総合高等学校の後藤悠君が、10月17日、町長へ報告に訪れました。後藤君は「自己最高の成績だったけれど、決勝で負けたことがやはり悔しかったです。今後は、レースが続いてもすぐに筋力が回復するようにもつと体を鍛えていきたい」と話し「次の目標は岩手国体と東京オリンピックへの出場」とさらなる飛躍を誓っていました。

町産材の園舎と地域の温もりに 包まれて 虹保創立10周年



年長組のじ組児童による「さんさだいこ」のアトラクション

虹の保育園(伊藤典子園長)で11月4日、創立10周年を祝う記念式典が行われ、地域の方々や保護者、関連団体の方々など約90人が、10年間の歩みを振り返りました。伊藤園長は、開園半年後に施設の約半分を焼失した火災について触れ「当時のことを思い出すと、今でも地域の方々への感謝の気持ちがあふれてきます。これからも、子どもたちの本当の幸せのために何をすべきかを考えながら、家庭や地域と手を携えて保育活動を行っていきます」と、決意を新たにしています。虹の保育園は、西部地区の子育て拠点として、平成16年に町が設置し、指定管理者である社会福祉協議会が運営している施設。昨年度までに259人の子どもたちが巣立ち、現在は130人が入所しています。

理や評価を行ったりする委員を募集しています。詳しい募集要項は、県のホームページをご覧ください。

■募集人数

2人(任期は委嘱した日から2年間)

■応募資格

・県内に住所を有し、公務員や保健・福祉・医療の業務に職業として従事していない人

・年間2回程度、盛岡市内で開催される協議会に出席できる人

※過去に本協議会の委員を務めた人は応募できません。

■募集期間 11月22日(金)まで

■申込・問合せ

岩手県高齢者福祉・介護保険推進協議会事務局 ☎629-5436

青少年ホーム11月開講講座

受講には、青少年ホームへの会員登録(500円)が必要です。また、参加料がかかる講座については、申し込みの際にお支払いください。

①テニス講座～3rd season～

11/12(火)～ 毎週火曜日 全6回
参加料500円 定員15人

②パン講座

11/13(水)～ 隔週水曜日 全8回
参加料4800円 定員8人

③カーヴィーエクササイズ講座～4th season～

11/22(金)～ 毎週金曜日 全5回
定員20人

開催場所…①はサン・ビレッジ紫波、それ以外は青少年ホーム

開催時間…①は午後7時～9時、②は午後6時30分～9時、③は午後7時30分～8時30分

■申込・問合せ 青少年ホーム

☎676-2344

**岩崎川広域河川改修事業
についての意見募集**

県は、条例に基づき、大規模公共事業の事業継続に関する再評価を行っており、その内容について皆さんからのご意見を募集します。

■期間

11月18日(月)～12月18日(水)

■資料閲覧場所 県庁行政情報センターおよび県民室、盛岡行政情報サブセンター、県立図書館、県の公式ホームページ(サイト内検索で「意見募集と実施結果」と入力)

■問合せ 県庁政策地域部政策推進室 ☎629-5181

相談

介護者のこころの相談室

在宅で介護されているご家族を対象に相談会を開いています。在宅介護は、ご本人はもちろん介護する側にとっても大変なものです。ご自宅に伺っての相談もできますので、お申し込みの上、日頃悩んでいることを何でもご相談ください。 **相談無料**

■日時 12月3日(火)

午後1時～5時(一人当たり1時間程度)

■会場 保健センター、希望者宅

■定員 4人

■申込・問合せ 11月29日(金)まで
地域包括支援センター

☎671-1101 有線01-8991

多重債務無料相談

自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱えるなどで、お悩みの方々の相談窓口が開設されています。相談は電話でも窓口でも受け付けており、秘密は守られます。

■相談専用電話 ☎622-1637

■受付時間 月～金曜日(祝日、年末年始を除く)午前8時30分～午後5時15分

■問合せ 東北財務局

盛岡財務事務所(盛岡合同庁舎4階)
☎622-1637

11月26日はイフロの日
ラ・フランス温泉館
大感謝デー
11/26(火)～11/28(木)

入浴料 大人700円→**500円**
小人350円→**無料!**

友の会
カード
ポイント
5倍

来館者
各日先着
100人に
粗品進呈

柴波町小屋敷字新在家90番地
☎019-673-8555
FAX 019-673-8556
ラ・フランス温泉館 検索
URL http://www.lafrance.co.jp/

ハダカのおつきあい一家だんらん。
La Françe
ラ・フランス温泉館

自園自醸ワイン紫波
自園自醸ワイン紫波
紫波
自園自醸ワイン紫波
白ワイン入りのしっとりとした
大人のワインケーキです。
お買い求めはワイナリー直売所にて

今月のおすすめ!

新商品
自園自醸ワイン紫波
ワインケーキ

(株)紫波フルーツパーク
紫波町遠山字松原1-11(道の駅紫波の裏手)
☎019-676-5301
URL http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/

売りたい 貸したい
土地、中古住宅 アパート、貸家、店舗

ご相談下さい。お見積り・ご相談は無料です。お気軽にどうぞ!!
不動産のことなら…
岩手県知事免許(1)第2440号・全日本不動産協会会員

(株)紫波中央不動産
〒028-3305 紫波郡紫波町日詰字丸盛222-1(ユニバースさんそば)

電話019-671-2161 紫波中央不動産 検索

医療保険適用
在宅マッサージ

無料 お試し体験 実施中!!

ご病気や障害・高齢等により自力で歩行通院が困難な方を対象にした在宅で安心して受けられる医療サービスです。
あん摩・マッサージ・指圧師の国家資格保持者が施術します。医師の同意書が必要です。(書類は治療院にあります)
利用料につきましては、ご加入いただいている保険によって変わりますのでご相談ください。

歩行が困難な方
身体にマヒがある方:不自由がある方
車椅子使用の方など…
お気軽にお電話ください。

レイス治療院グループ
盛岡となん整骨院
盛岡市三本柳10地割17-53
TEL.019-**656-6776**

紫波エリア担当 ☎090-3753-0594

地元地域で活躍していただけるマッサージ師さん募集!!



催し

復興支援フォーラム

東日本大震災の復興に向けての気持ちを一丸にするため「輝け岩手! みんなでつくろう安心の街」をテーマに、昨年に続き復興支援フォーラムが開催されます。参加無料

- 日時 11月23日(土) 午後1時～3時30分
- 会場 都南文化会館(キャラホール)
- 内容 スピリチュアリストの江原啓之さんの講演会、被災した3地区の太鼓などによる復興ライブなど
- 問合せ 紫波地区地域安全推進協議会 ☎676-5511

知って安心!ガンバリすぎる人のこころの健康講演会

認知症や精神障害などで判断能力が不十分な方々が、自分らしく安心して暮らせるように、成年後見制度を学んでみませんか。参加無料

- 日時 11月26日(火) 午後1時30分～3時30分
- 会場 情報交流館 大スタジオ
- 内容 「いきいき人生万歳!! 一人ひとりの暮らしを守る」～知っておきたい成年後見制度～
- 講師 社会福祉士 坂口 繁治氏
- 定員 60人
- 問合せ 福祉課 福祉推進室 ☎672-2111 内線1523

第14回 X'mas 手作りフェスティバル

さまざまな分野の手作り作品がホールいっぱいになり並びイベントです。

- 日時 11月30日(土) 午前10時～午後5時
- 会場 ナックスホール
- 問合せ ビビットライフ(畠山) ☎090-9033-6178

健康フォーラム 「私の子育てこれで大丈夫?」 ~ベアレントレーニングを活用した育児~

- 育児に不安はつきものです。先生の楽しいお話から子育てのヒントをもらいませんか。申込不要 参加無料
- 日時 12月7日(土) 午後1時30分～3時30分(受付は午後1時から)
 - 会場 情報交流館 2階 大スタジオ
 - 講師 みちのく療育園 副施設長 兼診療部長 川村みや子先生
 - ※託児(要予約)は5人まで。担当までご連絡ください。
 - 担当 長寿健康課 健康推進室 ☎672-4522

お知らせ

高水寺、中島地区水道管工事による交通規制のお知らせ



高水寺、中島地区の水道管更新工事に伴い、次の道路を時間帯交通規制しています。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- 規制期間 現在から来年2月28日(金)まで
- 規制時間帯 午前9時～午後4時
- 施工者 (株)富岡鉄工所 ☎672-2303
- 問合せ 水道事業所 給水サービス室 ☎672-2111 内線5431

秋の火災予防運動は 11月9日～30日

全国秋の火災予防運動を受け、町では、期間を22日間に延長し、活動します。この期間、地元の消防関係者が各ご家庭へ、防火指導や火災報知器などについてお話するために伺いますので、ご支援とご協力をお願いします。

- 問合せ 総務課 消防室 ☎672-6869 有線01-8901

新幹線走行試験が行われます

JR東日本では、新幹線のシステムなどの確認のため、仙台-盛岡間において、下記の日程で走行試験が実施されます。

- 日程 11月28日、29日、30日、12月1日、24日の午後11時ごろから翌日午前5時まで(変更する場合あり)
- 問合せ 東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社企画室 ☎625-4019

募集

岩手県高齢者福祉・介護保険推進協議会委員を公募します

県は、高齢者福祉などに関する施策に意見を出したり、計画の進行管

サービス付き高齢者向け住宅
ハートホームだいち
入居者募集中
入居者募集中
見学 随時行っております
お問い合わせ 株式会社ダイチ ☎019-613-8257 FAX019-613-8258
紫波町中島字下長根121-3 お気軽にご連絡ください。

紫波町市民参加型おひさま発電事業
出資者募集!
1口10万円(目標利回り2.1%)から参加可能!
1口50万円の出資枠は目標利回り3.0%!
紫波町より小学校や公民館等の公共施設を借りて太陽光発電システムを設置します。
紫波ゆめあかりファンドへ出資して、一緒に太陽光発電所を町内11か所に作りましょう!
まずはお気軽に資料請求を!
【出資募集の取り扱い】サステナジー株式会社 紫波ゆめあかりファンド受付窓口 神奈川県川崎市高津区諏訪1-5-6 102 ☎03-6869-9417
【営業者・事業主体】紫波グリーンエネルギー1号ファンド株式会社 紫波郡紫波町日詰字 中新田209-1 101 ☎019-672-6141
http://www.energee.jp/yumeakari/ 紫波ゆめあかりファンド 検索



おさらいクイズ★
翼聖歌が、その半生をかけて世に出そうとした人物は誰でしょう?

わかって分かって



(ヒントは7ページ)

郵便はがきまたは電子メールで、住所、氏名、年齢、電話番号、答え、『紫波ネット』の感想を記入の上、ご応募ください。応募期限は**12月6日(金)まで**。

〒028-3392 紫波町役場
 企画課 情報政策室「おさらいクイズ」係
 電子メール joho@town.shiwa.iwate.jp

正解者の中から、抽選で図書カードをプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしています!

●町の財政状況がよく分かりました。庁舎が予定どおり無事に完成されることを期待しています。(日詰地区・70代)

10月号に
 寄せられた
 ご意見

●ゆいっとサロンのスズメの写真に癒されました。他の写真もあるようなので、ゆいっとサロンをのぞいてみたいと思います。(赤石地区・40代)



賞状を手に、報告に訪れた細川さん(左)と箱崎さん(右)



人権擁護委員 2人に法務大臣表彰

国民の人権擁護と人権思想の普及と高揚に長年貢献し、その功績が大きい人を表彰する法務大臣表彰に、町の人権擁護委員である細川博明さん(片寄)と箱崎正子さん(南日詰)が選ばれ、表彰状が贈られました。人権擁護委員の任期は3年で、現在、細川さんは6期目、箱崎さんは4期目。お二人は、11月7日に町長へ報告に訪れ、細川さんは「活動をととして、人権擁護は世の中の基本なのだということを、年数を重ねるほどに学ばせていただきました」と振り返り、箱崎さんは「皆さんのパートナーとして、思いやりのある啓発活動、人権相談に今後も努めていきたいです」とさらなる活動への意欲を語っていました。

除雪機

ウイングブルマグチ
 ミニクローダー
 YNS-121HX



新品

実演機もごございますので
 お気軽にお越しください。

オーレックス
 スノーグレーダー
 SGW801



新品

当店通常価格 **820,000円(税込)**
 セル付・HST・スノーバケット仕様

当店通常価格 **197,400円(税込)**

(株)マイタコーポレーション

紫波郡矢巾町煙山17-78-1 ☎019(697)3939-FAX019(697)7028

早めの入校が断然お得!今すぐ紫波中央へGO!!

早割実施中

対象車種: 普通車(MT・AT)
 対象者: 高校生・専門学生・大学生
 対象期間: 平成25年10月1日から
 平成25年12月末日まで

(別付免許なし・原付の場合) 通常料金 期間中
 普通車(MT) ¥286,950 → ¥276,950
 普通車(AT) ¥271,950 → ¥261,950

期間中に入校された方に限り、通常料金より、

10,000円割引

致します。 (※) 上記の料金は車検料の料金を除き、(全教員料、検定その他費用を含みます。)

公認 紫波中央自動車学校

〒028-3304 紫波町二日町字西七久保66番1 しわちゅう 検索
<http://www.shiwachu.jp/> Tel. 019-672-4316 ☎0120-219-196

中央葬祭センター シンセラホール紫波

喪中はがき承ります

感謝の気持ち お世話になったあの方へ
 真心こもったごあいさつ

中央葬祭センター 岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沢278
「シンセラホール紫波」 ☎676-7676
 FAX676-4404



紫波町に定住・住替を
 お考えの皆さんへ
 理想の住まい探しを
 サポートします。

(社)全日本不動産協会 東北地区不動産公正取引協議会
 岩手県知事免許(2)2255号
ウエノ不動産管理(有)
 ☎671-2072 FAX)671-2073
 日詰字下丸森9-4 (養老乃瀬 紫波町店となり)
 最新情報はホームページへ [ウエノ不動産管理](#) 検索

この街で宅地・建物の売買、仲介、
 自社開発分譲を手がけています。
 ご成約された被災者の方には
 特典をご用意しています。
 ※詳しくはお問合せください。



町長からの
メッセージ

まちが国土交通大臣賞を受賞

紫波中央駅前都市整備事業「オガールプロジェクト」が、平成25年度土地活用モデル大賞において最高賞の国土交通大臣賞を受賞することができました。これは、ひとえに町民各位をはじめ、関係者多くのご協力の成果であり、共に喜びを分かちあいたいと存じます。

町が平成9年に紫波中央駅前に取得した10.7ヘクタールの土地は、その後、町財政が悪化し、長年未利用でありました。時代経過とともに未利用地の活用法として選択されたのが、民間の活力と行政の持つ特色を活かし、お互いに知恵を出し合う公民連携手法です。平成19年3月議会で公有地を有効活用することを公表し、公民連携元年として宣言させていただきました。

紆余曲折しながら全国に前例のない事業を進めてまいりました。循環型まちづくりの理念に基づき、組織を横断したプロジェクトとして進めてきた民間と行政の特色を活かしたまちづくりは、現政権における成長戦略の先進事例として、評価を得ております。

本年度の岩手県地価調査におきましても、内陸部で数少ない上昇エリアの一つとなりましたことは、町民財産の価値が上昇したことにつながります。将来は、日詰商店街を含めたエリアが、町全体を一層発展させていく可能性を秘めています。

大臣賞受賞を機として、施設整備をさらに進めるとともに、都市と農村の新しい結びつきを創造し、豊かで魅力的な持続的に発展する町を皆さんと共に構築してまいります。今後とも、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

藤原 孝



冬鳥

いちだんと寒くなり、野鳥も衣替えの時期になりました。前号に続き、鳥に魅せられて写真を撮り続けているサークルの人から手記をいただきました。

子どもたちに「好きな動物は何?」と聞くとさまざまな答えが返って来ます。強い、大きい、可愛い…理由もそれぞれです。「じゃあ、なりたい動物は何?」と聞くと意外にも「鳥」との答えが多くありました。自由に飛んでどこへでも行けるから…。大昔から大空を自由に飛び、美しい声でさえずる鳥は人々の憧れでした。そして身近に感じ、ともに生活して来ました。鳥の声で目を覚まし、飛翔などの行動や種類の変化からもさまざまな知識を得て暮らしに役立てていました。

多くの鳥は毎年同じ時期になると、繁殖する場所と冬を過ごす場所の間を移動します。これを「わたり」と言います。種によって場所や距離は違いますが多くは季節ごとに食べ物の豊富な場所に渡って行きます。これからの季節は「冬鳥」と呼ばれる鳥が日本にも渡って来ます。その地域に秋から冬にわたって来て越冬する鳥です。ハクチョウやガンなどがそうですね。この時期は春の季節同様バードウォッチングをするのに楽しく良い季節です。紫波町にもたくさんの冬鳥が飛来します。よく見ると見慣れない鳥に会えるかもしれません。素敵な出会いがあるといいですね!



冬鳥のジョウビタキ(雄)は、比較的交流しやすい鳥だそうです。この時の撮影地は矢巾町

市民活動支援センターゆいっとサロン

開設・電話受付時間:午後1時~6時(月・火曜休み)
☎676-2468 ブログ:ゆいっと気まぐれ日記

ゆいっとサロン

「読書の秋」のメガネ2万円セット

「私のメガネは、「認定眼鏡士」に作ってもらいました」

軽くて丈夫な
シャルマンeyesis
+HOYALレンズ

レンズ交換のみ(1組)5,000円

詳しくはWebで 目明かし堂
<http://www.meakashi.com>
当店には眼鏡のスペシャリスト認定眼鏡士が在籍しています。

鏡形平次のあるさと紫波町のメガネ店

眼鏡屋目明かし堂

有限会社 サトウ時計店

紫波町日詰字郡山駅209 ☎676-2838 日詰バス停前

GS ● タクシー
お買い物駐車場
よかろ亭
松本精肉店様
佐藤時計店

スマートフォンQRコード

相心館
KAMI HIKOKI

成人式お支度
¥16000(税別)
貸衣装も予約承り中

楽しむ秋にお洒落なウェーブカラーで

ロコミが一番ホットします

☆ヘアデザインBefore⇒After
New ● パーマ・クリープフォー ¥4800(税別・カット含まない)
New ● カラー・バズルエアー ¥3900(税別・カット含まない)

もっとお得な
メール会員募集中

【定休日】
11月11日・17日・18日・25日
12月2日・9日

〒028-3303 紫波郡紫波町高水寺宇古屋敷 6-31
TEL 019-676-5825
E-mail kamihikoki@posh.jp

OPEN 8:40
CLOSE 18:00

古館駅
●中島眼科
●ローソン たもり
加藤医院
空花巻 4号線 至盛岡

シリーズ
行ってみよう

移動図書館かたくり号から見える町の風景

このコーナーでは、移動図書館かたくり号で町内を巡回している図書館司書の皆さんが、町内のおすすめの景色を紹介しています。また、併せて図書館情報もお伝えします。



北沢地区 の 里山風景

国道396号を盛岡方面へ向かっていくと、乙部バイパスと旧釜石街道の分かれ道が見えてきます。その手前の十字路を東へ折れ進んでいくと、緩やかなカーブとともに、のどかな田園風景が広がっています。

森があり、川があり、段々になった田んぼと畑、そして家々。夏の時期には蛍が飛び交うこの場所は、秋の紅葉はもちろん、冬の雪景色も美しく、四季を通してとても趣深いところです。そこに住んだことがない人でも、ふと懐かしさを感じるような場所ではないでしょうか。

そこで今回は、里山の小自然を再現して心が癒される庭づくりや、里山の暮らしを取り入れてみるライフスタイルを提案する本などを紹介します。自然に囲まれた紫波町に暮らす私たちが気づかなかったものが見えてくるかもしれないかもしれません。

(図書館司書
阿部)



里山風景の
写真集や里
山ガーデニ
ングの本

図書館を 利用して みよう



★レファレンスサービス

皆さんの調べものについて、図書館の本やさまざまなデータなどを使い、解決までのお手伝いをします。「〇〇について調べたいけれど、なにを見たらよいか分からない」というときは、レファレンスカウンターまでお気軽にご相談ください。

